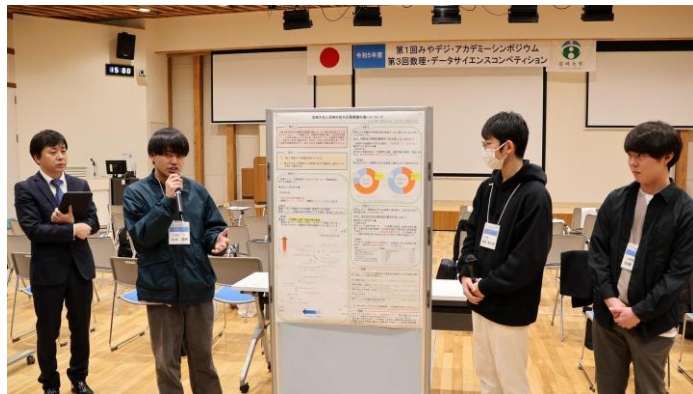


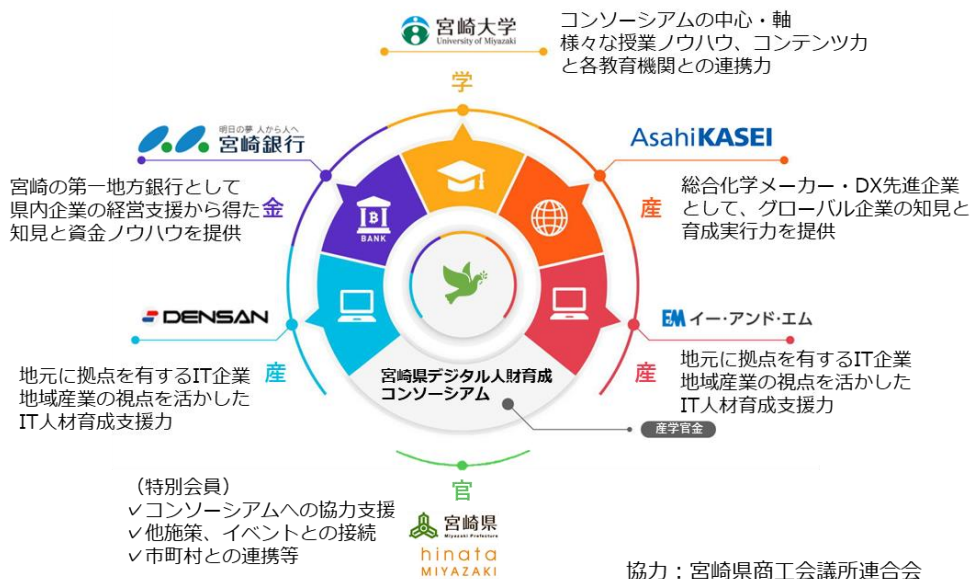


数理・データサイエンスコンペティションでのポスター発表の様子

特色ある取組

- ✓ 身近に溢れている多様な情報をうまく収集し傾向を読み取り、その技術を楽しみながら活用して競う「数理・データサイエンスコンペティション」開催。（令和3年度～）
- ✓ 学生向け企画「みやデジ・アカデミー」を開催。コンペティションや地域課題解決型インターンシップ等で活用できる統計学、AIを学ぶ。
- ✓ 全ての工学部学生は「宮崎大学 データサイエンス・AI教育プログラム(応用基礎)（令和4年度認定）」を受講する。工学部学生に限らず、全学的に受講を促し、文理を問わずデータやAIなどを活用して課題解決ができる人財を育成する。
- ✓ 大学院工学研究科に新設した「先端情報コース」では、学内認定制度による「エキスパートレベル」教育プログラムを開発し、実務家教員によるデジタル技術を用いた社会実装をテーマに先端IT人材を育成する。（令和6年度～）

宮崎県デジタル人財育成コンソーシアム R.5 活動



期待できる成果・評価

令和5年度に、産学金労官が連携して宮崎県デジタル人財育成コンソーシアムを設立。関係機関が連携することで、社会人向けリスキリング教育推進、高校生向けデータサイエンス科目の提供、県内大学へのデータサイエンス教材の提供など、宮崎県内におけるデータサイエンス普及・強化に貢献するとともに、地域から必要とされる即戦力のデジタル人財の育成が期待できる。その人財が育成する側に回り、その“好循環”によりデジタルの浸透を迅速に、確実に進める。

